



ねらい：なぜ交通事故が起きたのかを考えて、ルールを守る大切さを知ろう。

① あなたが、道路を歩いているときに、びっくりしたり、こわかったりしたことを書いてみよう。

---



---



---



② たくみくんの交通事故について考えよう。



なぜ、交通事故は起こったのかな。

---



---

どうすれば、交通事故は起こらなかったかな。

---



---



みんななら、どこから公園に行くかな？

③ たくみくんが交通事故にあったときの、たくみくんや、家族や友達などまわりの人たちの気持ちを考えよう。

たくみくんは、どんな気持ちになったかな。

---



---



---

まわりの方は、どんな気持ちになったかな。

---



---



---



まとめ 左の文と右の文をつなげて、正しいセット明になるように、線でむすぼう。

小学生が歩いているときの交通事故、いちばん多い原因は？

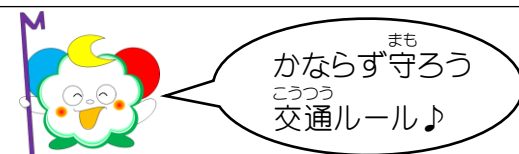
- 道路へのとび出し。
- 歩道橋の横断。

道路をわたるとき、どこからわたる？

- 近くの横断歩道。
- 止まっている車の間。

道路をわたる前に、することは？

- 何も見ないで、急いでわたる。
- 止まって、車やバイク、自転車が近づいてこないかを、よく見る。



みんなが、交通事故にあわないように、おうちの方にもつたえよう。

～ 保護者のみなさまへ ～

もし、大事な子どもたちが交通事故に遭ったらと、想像するだけでも恐ろしいことです。現実にさせないためにも、日頃からの子どもたちへの交通安全指導が不可欠です。たくみくんの作文を自分のことに置き換えて、もし、交通事故に遭ったらどうなるのか、家族や友達はどうなるのか、また、交通事故に遭わないためにはどうすればいいのかを、親子で話し合ひましょう。  
※ 冒頭のQRコードから、ワークショップの解説をご覧ください。

